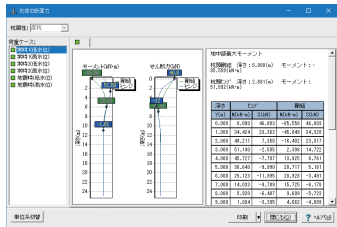
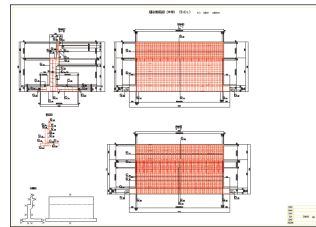


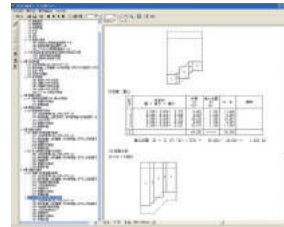
▼杭体断面確認



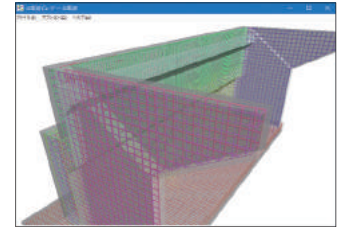
▼図面サンプル



▼ブロック割 印刷プレビュー



▼3D配筋シミュレーション



部分係数法・H29道示対応

【H24道示対応製品との違い】

● H24道示対応製品の旧データ読み込みに対応。作用組合せを以下のように変換

H24年道示	H29年道示	H24年道示	H29年道示		
常時(死荷重)	永続作用	D	常時(死荷重+活荷重)	変動作用	D+L
地震時荷重	変動作用	D+EQ	常時(温度荷重)	変動作用	D+TH, D+L+TH
衝突時	偶発作用	D+CO	常時(風荷重)	変動作用	D+WS, D+L+WS

- 上部工反力は、作用の種類毎(死荷重D、活荷重L、地震の影響EQ等)に設計に反映
- 永続/変動作用時の作用組合せは、40ケースまで検討可能
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応
- 耐久性性能照査、耐荷性能の部材照査が可能。耐久性性能において部材種別に応じて腐食及び疲労の照査が可能
- 胸壁、翼壁の設計において、地震時温度変化荷重(D+TH+EQ)ケースの照査に対応
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編/Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編/Ⅳ下部構造編/V耐震設計編 H29年11月 日本道路協会
2. 道路橋の耐震設計に関する資料 H9年3月 日本道路協会
3. 既設道路橋基礎の補強に関する参考資料 H12年2月 日本道路協会
4. 杭基礎設計便覧 H19年1月 日本道路協会
5. 設計要領 第2集 - 橋梁建設編 - H25年7月 東・中・西日本高速道路
6. 土地改良事業計画設計基準 設計「農道」 H17年3月 農業土木学会
7. 土地改良事業標準設計図面集 利用の手引き「橋梁下部工(橋台)」 H11年3月 農業農村情報総合センター
8. EPS工法 発泡スチロール(EPS)を用いた超軽量盛土工法 H10年8月 理工図書
9. 既設道路橋基礎の補強に関する参考資料 H12年2月 日本道路協会
10. 森林土木構造物標準設計 橋台編 H16年3月 林業土木コンサルタンツ
11. 林業必修(技術編) H23年8月 日本林道協会

橋台の設計・3D配筋 (旧基準) Ver.15

●旧基準 プログラム価格	翼壁拡張オプション (旧基準)	保耐法拡張オプション (旧基準)
¥299,530 (税抜¥272,300)	¥23,100 (税抜¥21,000)	¥55,000 (税抜¥50,000)

【基礎形式】

- 直接基礎: 荷重の偏心考慮、斜面上の支持力検討、突起を考慮した滑動照査
- 杭基礎: 許容支持力、杭本体設計、杭頭・底版結合部照査、底版剛体照査
- 杭種: 鋼管杭、RC杭、PC杭、PHC杭、場所打杭、鋼管ソイルセメント杭、SC杭、SC+PHC杭、回転杭、その他杭
- 杭基礎連動: 2.5次元連動設計、盛りこぼし、側方移動の連動設計
- 底版を増厚・増幅する直接基礎、杭基礎の補強設計、置き換え基礎の照査
- 「基礎の設計」、「深礎フレーム」、「震度算出(支承設計)」との連動対応

【照査】

- 胸壁・壁・底版は、鉄筋コンクリート、無筋コンクリートの設計機能
- 胸壁前面突起部、桁かかり部(壁前面突起部)をコーベルとして設計可能
- 胸壁の断面力集計に舗装自重、踏掛版自重の算出過程を表示
- 底版前趾を増厚する直接基礎、杭基礎(別途連動製品が必要)の補強設計、底版剛体照査が可能
- 前面・背面・前面動水圧・水位の考慮、試行くさび式による土圧算出

【Engineer's Studio® エクスポート】

- 非線形動的解析データ対応モデルとして、Fibre、M-φ、M-θモデルとして単独でエクスポート可能

【翼壁拡張オプション】

- 翼壁の設計において、平板解析に対応

【保耐法拡張オプション】

- 下部構造による慣性力が大きいモデルや断面変化モデルにおいて厳密に躯体の慣性力を考慮した設計が望ましい構造物に適用
- 壁保耐設計時に、道路橋示方書Vによる照査( $Pa \geq Khc \cdot W$ )、設計震度による照査( $kha \geq khc$ )が選択可能
- 「土木研究所資料 地震時保有水平耐力法に基づく水門・堰の耐震性能照査に関する計算例 独立行政法人土木研究所」を参考とした設計方法で、道路橋の橋台以外に設計用途を拡張することができます

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編/Ⅳ下部構造編/V耐震設計編 H24年3月 日本道路協会

橋台の設計・3D配筋 (中国基準版) Ver.2

日本語/中国語

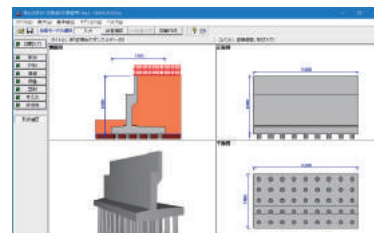
逆T式・重力式橋台の設計計算・図面作成プログラム(中国基準対応)、3D配筋対応

プログラム価格 (日本語版)	¥539,000 (税抜¥490,000)
(中国語版)	¥279,400 (税抜¥254,000)

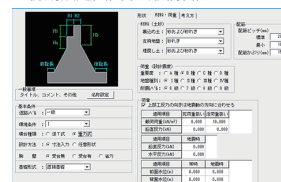
中国基準(道路橋梁通用基準(JTG D60-2004))に準拠した設計計算プログラムです。日本版の機能を継承しているため、安定計算、部材の設計から一般図、配筋図のCAD作図も可能となっています。

- 躯体形状: 逆T式、重力式(一形、埋め式を含む)、任意形状
- 基礎形式: 直接基礎、杭基礎(場所打杭、PHC杭)
- 断面照査: 杭本体、壁壁、底版前趾、底版後趾
- 一般図、配筋図、3D配筋ビュー対応

▼メイン画面



▼初期設定画面(一形橋台)



▼配筋図

